

『ロータリーの友』3月号 地区だより

横組み記事

RI指定記事

RI会長メッセージ 持続可能な奉仕を P1 RI会長 カルヤン・バネルジー

バネルジー会長は、「現実的で永続的に人道的な問題を解決する方法について語る時、(中略)持続可能性ということを忘れてはなりません」と述べ、「持続可能な問題解決、それは、それを提案し推進したロータリアンたちが立ち去ってもなお機能し続けるものであるということです」、そして、「持続性への第一歩は、ニーズをよく理解することです」と説明しています。

特集 識字率向上月間 子どもたちの未来をつくる P5

3月は識字率向上月間です。皆さまのクラブでは、どのような活動をなさっていますか。

基本的教育と識字率向上

国際ロータリーの資料『ロータリーの重点分野』より転載 P8-9

ロータリーの6つの重点分野の1つに「基本的教育と識字率の向上」があります。識字率向上のために、ロータリアンは何ができるのでしょうか。国際ロータリーの資料から、紹介します。

奉仕を通じて平和を 2012年国際協議会レポート 1月15～21日 P28-32

奉仕を通じて平和を 田中作次RI会長エレクト 2012年国際協議会開会本会議講演 P33-34

国際協議会開会本会議では、RI会長エレクトが、新年度のRIテーマの発表に合わせ、自身の経験や、ロータリーに関しての考え方などを述べます。田中作次RI会長エレクトの講演の全文です。

よねやまだより ありがとう、ロータリアン! ④ 忘れられない信頼の重み P48-49

感謝の気持ちをかたちにすることは、簡単なようで難しいものです。まして、何十年もその気持ちを維持することは容易ではありません。4月に古希を迎える米山学友・阮允恭(げん いんきょう)さんは、帰国後約40年たった今も、毎年台湾から来日し、恩師や世話クラブ、お世話になったロータリアンへのお礼を欠かさずにいます。その阮さんが「日本に対する恩義の気持ちと、そこから培われた学友たちの絆を守り続けたい」と、寄稿してくれました。

縦組み記事

松下幸之助 成功の発想と危機克服の心得 P2-6

公益財団法人松下社会科学振興財団 松下資料館顧問 川越 森雄

幸之助は「本来、不況なんてない」ということを言っておりました。「不景気でうまくいかないことはあるが、人間がつくった不景気だから、人間の知恵でいくらでもこれは解決することができる」という考え方をもっていたわけです。

卓話の泉 P10-11

消化器がんの予防・香の癒やし効果・温泉と地熱資源

例会での卓話を要約して掲載しています。この欄は、各クラブからロータリーの友事務所に定期的にお送りくださった会報・週報から、一般的に豆知識として活用いただけるような卓話を選び掲載しています。

地区関連記事

横組み 今こそ未来のために ローターアクター P10～13

第2640地区 氏家一勝(河内長野RAC)

世界ローターアクト週間(3月12～18日)にちなみ、ローターアクトクラブの活動についてうかがいました。

心は共に11 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P22～27

震災がつなぐロータリアンの絆 大阪金剛ロータリークラブ

縦組み ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12

俳壇

長考の果てや破れ蓮見えてくる 御坊RC 中野賢一

柳壇

嵌り込む古道歩きで神秘触れ 新宮RC 塩崎公治

余命告げ信頼の医師先に逝き 白浜RC 橋本恵治

有馬の湯止まった時間は君のもの 堺RC 佐々木頼典

バナー自慢 P15 堺東南RC